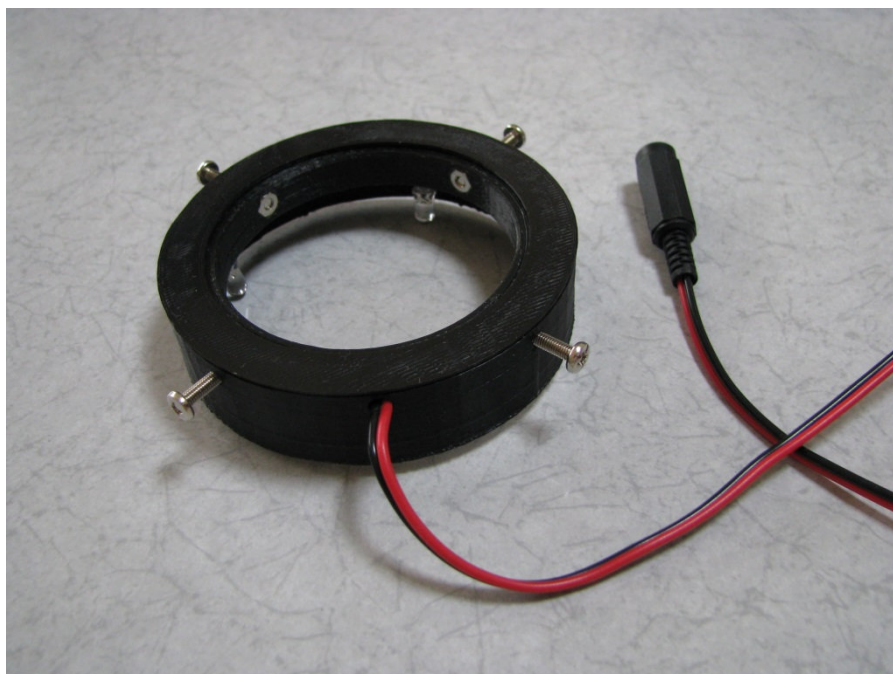


3D プリント実体顕微鏡 LED ライト(ジャンク品)

本品は 3D プリントされた実体顕微鏡にマウント可能な LED ライトです。



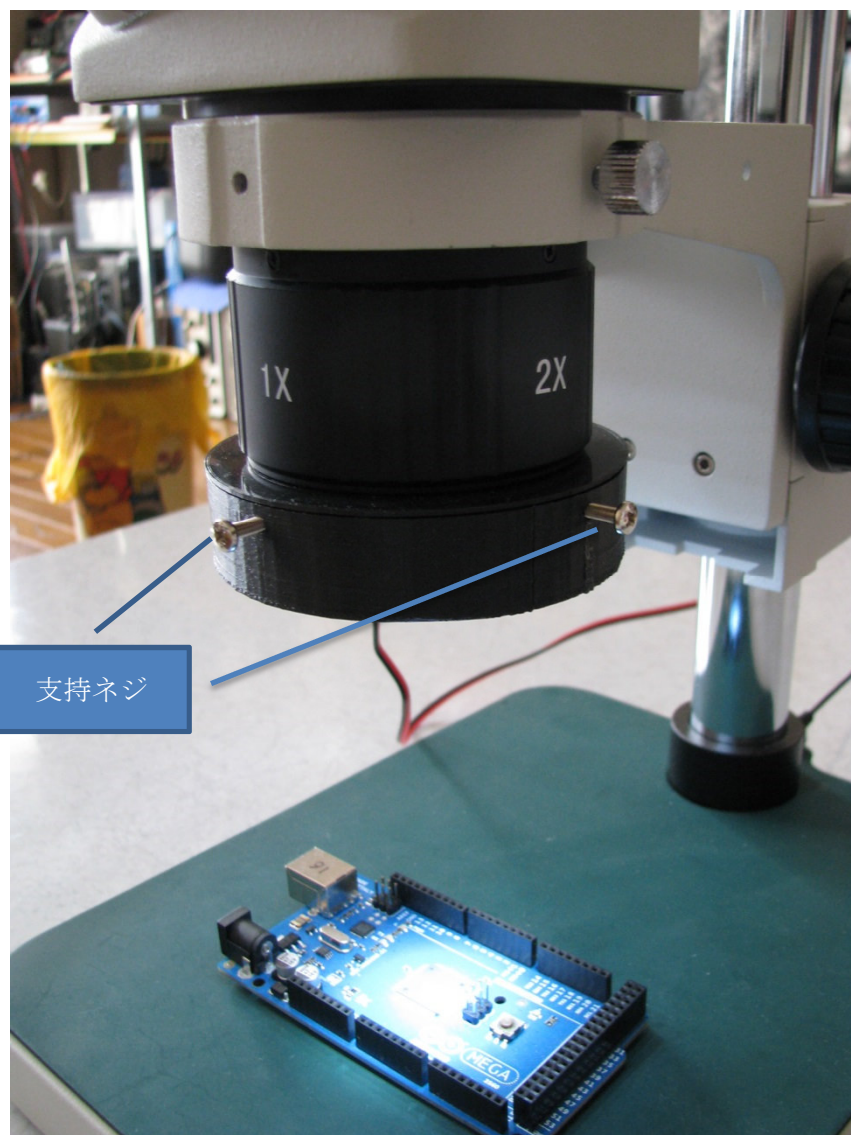
仕様

ボディ	ABS 樹脂、3D プリンタによる出力 ※積層印刷による筋があります
外径	84mm φ × 21mm(突起物含まず)
内径	60.5mm φ (マウント部)
固定方法	ビスによる 4 点支持
取付可能レンズ外径	45~60mm φ (付属支持ネジによる) ※45mm φ 以下は長い支持ネジへ交換して下さい
支持ネジ	M3 20mm
電源電圧	DC 12V ※AC アダプタは製品に付属しません
消費電力	0.2W
DC ジャック	2.1mm 標準 DC ジャック(センタープラス)
LED	白色高輝度 LED × 4 ※ユーザー改造にて最大 8 個まで増設可
調整	LED の向きを手動で調整

取り付け方法

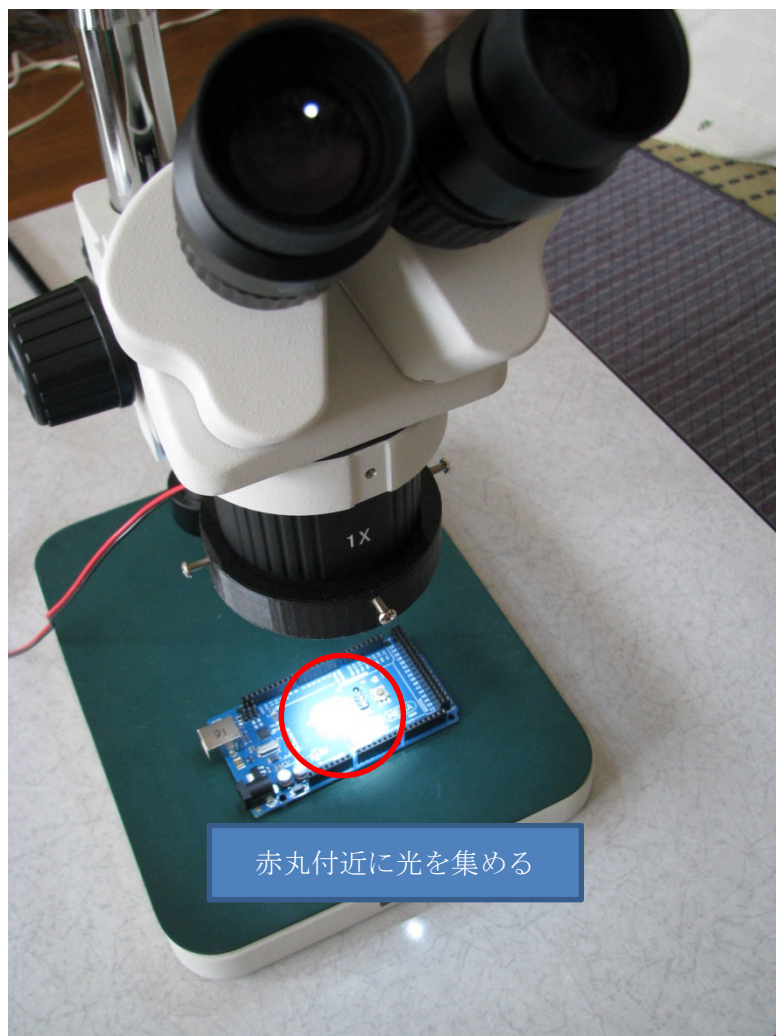
HOZAN L-51 実体顕微鏡への取り付け例を以下に示します。

本品を実体顕微鏡の対物レンズに挿入し支持ネジで固定してください。固定が完了したら DC ジャックに 12V の AC アダプタを接続してください。



調整

実体顕微鏡への取り付けが完了したら LED を点灯した状態でピントの調整を行います。その状態で視野に対して光が集中するように LED を指でまげて光の方向を調整してください。



分解方法

全ての支持ネジを全て取り外すとふたを開けることができます。



再度ふたを閉め支持ネジを通したとき座りが悪い場合は、ふたにある突起の位置を変更して座りの良い場所を探してください。

回路とボディ

白色 LED が 4 つ直列に接続されています。LED は VF 3.0V 付近の物を使用していますから 4 つで 12V になります。保護回路はありませんので過電圧にご注意ください。

ボディには全部で 8 個の LED が挿入できるように 8 組の穴が開いています。出荷時は LED が 4 つ実装され、電源ケーブルを固定するために余りの穴を 1 組使用しています。これらの穴を利用したユーザー改造は自己責任でお願いします。

以上